

漢文

年 組 名前 (

次の漢文の書き下し文に従って返り点をつけなさい。
ただし、返り点が不要な欄には×を書きなさい。

(1) 歲月は人を待たず

歳 ☐ 月 ☐ 不 ☒ 待 ☒ 人 ☐

(2) 人は木石に非ず

人 ☐ 非 ☒ 木 ☐ 石 ☒

(3) 義を見て為さざるは勇無きなり

見 ☒ 義 ☐ 不 ☒ 為 ☐ 無 ☒ 勇 ☐ 也 ☐

(4) 思邪無し

思 ☐ 無 ☒ 邪 ☐

(5) 食らば其の旨きを知らざるなり

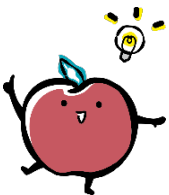
弗 ☒ 食 ☐ 不 ☒ 知 ☒ 其 ☐ 旨 ☒ 也 ☐

(6) 計るに従りて得る無し

計 ☐ 無 ☒ 従 ☐ 得 ☒

(7) 百聞は一見に如かず

百 ☐ 聞 ☐ 不 ☒ 如 ☒ 一 ☐ 見 ☒



得点 /70

漢文

年 組 名前 ()

次の漢文の書き下し文に従って返り点をつけなさい。
ただし、返り点が不要な欄は空欄にすること。

(1) 己の欲せざる所、人に施すこと勿かれ

己 ☐ 所 ☒ 不 ☒ 欲、勿 ☒ 施 ☒ 於 ☐ 人 ☒

(2) 君笑ふこと莫かれ

君 ☐ 莫 ☒ 笑 ☐

(3) 子敢へて我を食らふこと無かれ

子 ☐ 無 ☒ 敢 ☐ 食 ☒ 我 ☒ 也 ☐

(4) 過ちては則ち改むるに憚ること勿れ

過 ☐ 則 ☐ 勿 ☒ 憚 ☒ 改 ☐

(5) 吾が仁を傷つくること勿かれ

勿 ☒ 傷 ☒ 吾 ☐ 仁 ☒ 也 ☐

(6) 己の長を説くこと無かれ

無 ☒ 説 ☒ 己 ☐ 之 ☐ 長 ☒

(7) 妄言する母かれ

母 ☒ 妄 ☐ 言 ☒



得点 /70

漢文

年 組 名前 ()

次の漢文の書き下し文に従って返り点をつけなさい。
ただし、返り点が不要な欄は空欄にすること。

(1) 常の馬と等しからんと欲するも、得べからず

欲 与 常 馬 等、不 可 得

(2) 之に鳴けども其の意に通ずる能はず

鳴 之 不 能 通 其 意

(3) 尽くは信ずべからず

不 可 尽 信

(4) 臣は官を越えて功有ることを得ず

臣 不 得 越 官 而 有 功

(5) 佳人を懐ひて忘るる能はず

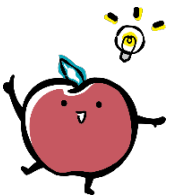
懐 佳 人 今 不 能 忘

(6) 莊撃つを得ず

莊 不 得 撃

(7) 退きては相忘るるを得ず

退 不 得 相 忘



得点 /70

漢文

年 組 名前 ()

次の漢文の書き下し文に従って返り点をつけなさい。
ただし、返り点が不要な欄は空欄にすること。

(1) 家貧しく常には油を得ず

家 ☐ 貧 ☐ 不 ☐ 常 ☐ 得 ☐ 油 ☐

(2) 然らずんば、何を以て此に至らん

不 ☐ 然 ☐、籍 ☐ 何 ☐ 以 ☐ 至 ☐ 此 ☐

(3) 書を読むを好むも甚だしくは解することを求めず

好 ☐ 読 ☐ 書 ☐、不 ☐ 求 ☐ 甚 ☐ 解 ☐

(4) 禍災に遇ふ者、勝げて数ふべからざるなり

遇 ☐ 禍 ☐ 災 ☐ 者 ☐、不 ☐ 可 ☐ 勝 ☐ 数 ☐

(5) 勇者は必ずしも仁あらず

勇 ☐ 者 ☐ 不 ☐ 必 ☐ 有 ☐ 仁 ☐

(6) 今両虎鬪はば、其の俱には生きざらん

今 ☐ 両 ☐ 虎 ☐ 鬪 ☐、其 ☐ 勢 ☐ 不 ☐ 俱 ☐ 生 ☐

(7) 兎は復た得べからず

兎 ☐ 不 ☐ 可 ☐ 復 ☐ 得 ☐



得点 /70

漢文

年 組 名前 ()

次の漢文の書き下し文に従って返り点をつけなさい。
ただし、返り点が不要な欄は空欄にすること。

(1) 偶名酒有り、タベとして飲まざること無し

偶 ☐ 有 ☐ 名 ☐ 酒、無 ☐ タ ☐ 不 ☐ 飲 ☐

(2) 教へに非ざる無きなり

無 ☐ 非 ☐ 教 ☐ 也 ☐

(3) 寒きを悪まざるに非ざるなり

非 ☐ 不 ☐ 悪 ☐ 寒 ☐ 也 ☐

(4) 足らざる所有れば、敢えて勉めずんばあらず

有 ☐ 所 ☐ 不 ☐ 足、不 ☐ 敢 ☐ 不 ☐ 勉 ☐

(5) 天下君の賢を称せざる莫し

天 ☐ 下 ☐ 莫 ☐ 不 ☐ 称 ☐ 君 ☐ 之 ☐ 賢 ☐

(6) 弟子は必ずしも師に如かずんばあらず

弟 ☐ 子 ☐ 不 ☐ 必 ☐ 不 ☐ 如 ☐ 師 ☐

(7) 吾未だ嘗て見ゆることを得ずんばあらずなり

吾 ☐ 未 ☐ 嘗 ☐ 不 ☐ 得 ☐ 見 ☐ 也 ☐



得点 /70

漢文

年 組 名前 ()

次の漢文の書き下し文に従って返り点をつけなさい。
ただし、返り点が不要な欄は空欄にすること。

(1) 不者んば、若が属皆且に虜とする所と為らんとす

不 ☐ 者 ☐、若 ☐ 属 ☐ 皆 ☐ 且 ☐ 為 ☐ 所 ☐ 虜 ☐

(2) 言有る者は必ずしも徳有らず

有 ☐ 言 ☐ 者 ☐ 不 ☐ 必 ☐ 有 ☐ 徳 ☐

(3) 遂に去って復た与に言はず

遂 ☐ 去 ☐ 不 ☐ 復 ☐ 与 ☐ 言 ☐

(4) 秦人之を視て、亦甚だしくは惜しまず

秦 ☐ 人 ☐ 視 ☐ 之 ☐、亦 ☐ 不 ☐ 甚 ☐ 惜 ☐

(5) 農の時を違へずんば、
穀勝げて食らふべからざるなり

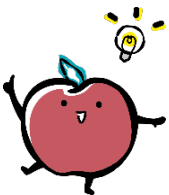
不 ☐ 違 ☐ 農 ☐ 時 ☐、穀 ☐ 不 ☐ 可 ☐ 勝 ☐ 食 ☐ 也 ☐

黄鶴一たび去りて復た返らず

黄 ☐ 鶴 ☐ 一 ☐ 去 ☐ 不 ☐ 復 ☐ 返 ☐

懿敢えて逼らず

懿 ☐ 不 ☐ 敢 ☐ 逼 ☐



得点 /70